

各 位

会 社 名 株式会社 テセック  
 代 表 者 代表取締役社長 大塚 英樹  
 ( J A S D A Q ・ コード 6 3 3 7 )  
 問 い 合 せ 先 取締役経理部長 矢崎 七三  
 T E L 0 4 2 - 5 6 6 - 1 1 1 1

## 平成19年3月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成18年5月16日に公表しました平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 平成19年3月期 中間連結業績予想の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(単位：百万円)

|                             | 売上高   | 経常利益   | 中間純利益  |
|-----------------------------|-------|--------|--------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成18年5月16日発表) | 2,700 | 130    | 100    |
| 今回修正予想(B)                   | 3,750 | 700    | 530    |
| 増減額(B - A)                  | 1,050 | 570    | 430    |
| 増減率                         | 38.9% | 438.5% | 430.0% |
| (ご参考)<br>前期(平成18年3月期中間)実績   | 1,798 | 54     | 305    |

#### 2. 平成19年3月期 中間単体業績予想の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(単位：百万円)

|                             | 売上高   | 経常利益   | 中間純利益  |
|-----------------------------|-------|--------|--------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成18年5月16日発表) | 2,500 | 100    | 80     |
| 今回修正予想(B)                   | 3,500 | 550    | 400    |
| 増減額(B - A)                  | 1,000 | 450    | 320    |
| 増減率                         | 40.0% | 450.0% | 400.0% |
| (ご参考)<br>前期(平成18年3月期中間)実績   | 1,630 | 74     | 311    |

#### 3. 修正理由

売上高につきましては、国内市場において半導体メーカーの大型設備投資を背景にデジタル家電、携帯機器、車載向け半導体検査装置の受注・販売が計画を上回るペースで増加した一方、海外の主要市場である米国、中国、東南アジアの各市場においても需要が順調に回復したことから、連結、単体とも、前回の予想に比べ40%程度の増加を見込んでおります。製品別では、車載向けなど個別半導体テストの販売が好調に推移しております。

経常利益および中間純利益につきましては、売上高の増加に加え、受注増に伴う稼働率上昇、高採算検査装置の販売増などにより売上高原価率が計画以上に低減したことから、連結、単体とも、前回の予想に比べ大幅な増加を見込んでおります。

なお、平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）通期の業績予想につきましては、現在見直し中であり、11月中旬の中間決算短信発表時に公表する予定であります。

以 上